

若者アンケート 調査結果

令和6年9月

枚方市

1. アンケート概要

(1) アンケートの目的

令和6年度末に策定予定の(仮称)枚方市こども計画の策定にあたり、本計画内に掲載する青年期に関する取り組みの検討の参考とするため、若者世代の方がどういった「居場所」を求めているのか、困ったときに「相談」しやすい環境とはどういったものなのか、「結婚(事実婚やパートナーシップ関係を含む。)」についてどう考えているのかの3つの事項について、アンケートを実施しました。

(2) 実施対象

15歳～39歳の枚方市民等

(3) 調査期間

令和6年6月28日～令和6年7月15日

(4) 調査方法

はがき郵送(無作為抽出・2,000通)、市SNS発信・HP掲載、チラシ配架等による周知
LOGOフォームによる回答(用紙による回答も可)

(5) 回収数

1,016件

2. アンケート結果(抜粋)

居場所

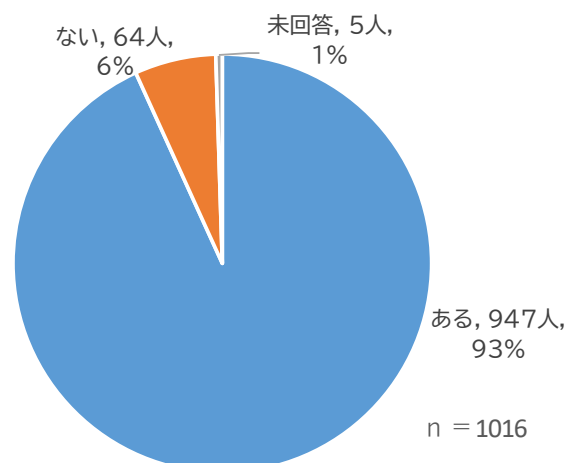
あなたがほっとする、安心できる居場所(自分の部屋、学校、お店など様々な場所)はありますか。

【問7】

選択肢

1. ある

2. ない

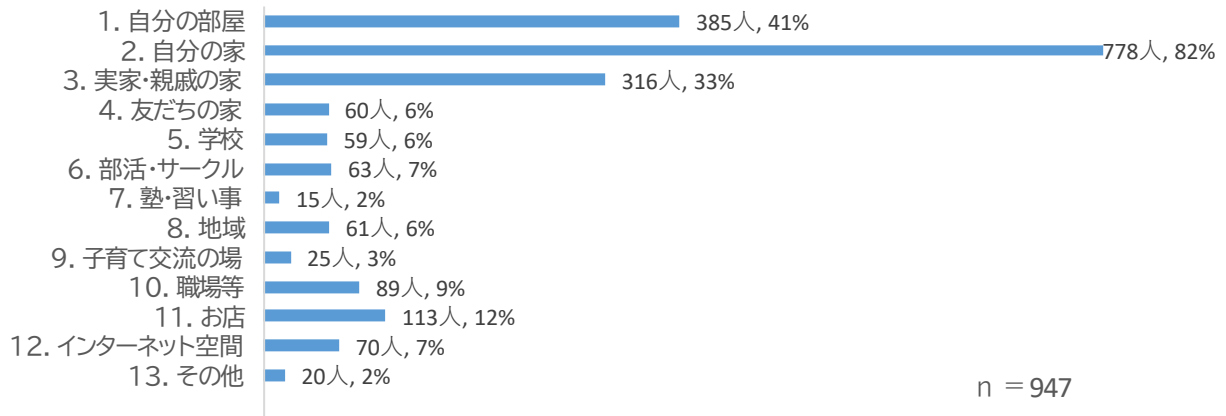


あなたにとっての「居場所」は、どこですか。

【ほっとする、安心できる居場所が「ある」人が
回答】(あてはまるものを全て選択)【問8】

選択肢

1. 自分の部屋
2. 自分の家 (自分の部屋以外)
3. 実家・親戚の家
4. 友だちの家
5. 学校 (卒業した学校を含む)
6. 部活動・サークル活動 (過去に所属していたものを含む)
7. 塾・習い事の教室
8. 地域 (図書館・生涯学習市民センター・公園など)
9. 子育て世帯の交流の場 (地域子育て支援拠点・子育てサロンなど)
10. 職場・アルバイト先 (過去に勤めていたものを含む)
11. お店 (ショッピングセンター・ゲームセンター・カラオケボックス・スポーツジム・飲食店・コンビニなど)
12. インターネット空間 (SNS・オンラインゲームなど)
13. その他 ()



その他・観光地、本の中、散歩中、トイレ、教会 など

【クロス集計】居場所について、年齢別にみると、15歳から24歳では、「自分の部屋」が最も多く、25歳から39歳では「自分の家 (自分の部屋以外)」が最も多くなっています。「自分の部屋」、「自分の家 (自分の部屋以外)」、「実家・親戚の家」が、多くの年齢で上位3位を占めていますが、この3つを除くと、それぞれの年齢で下記のもの上位になっています。【問3 (年齢)・問8】

「自分の部屋」、「自分の家 (自分の部屋以外)」、「実家・親戚の家」以外の居場所 (年齢別)

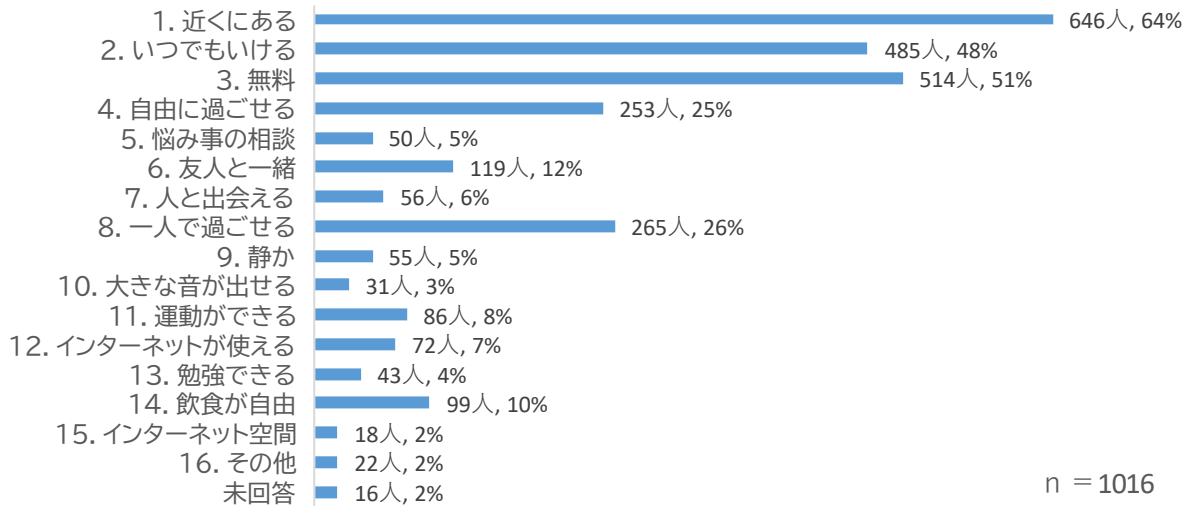
- 15-17歳 「学校」
- 18-19歳 「部活動・サークル活動」「インターネット空間」
- 20-24歳 「部活動・サークル活動」
- 25-29歳 「お店」
- 30-34歳 「お店」
- 35-39歳 「職場・アルバイト先」

※年齢の選択肢は、
「15-17歳」、「18-19歳」、
「20-24歳」、「25-29歳」、
「30-34歳」、「35-39歳」です。

あなたはどのような居場所であれば利用したい
ですか。(最大3つまで選択)【問9】

選択肢

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 近くにある | 2. いつでも行きたい時にいける |
| 3. 無料でいける | 4. 好きなことをして自由に過ごせる |
| 5. 悩み事の相談にのってもらえる | 6. 友人と一緒に過ごせる |
| 7. いろんな人と出会える | |
| 8. 一人で過ごせたり、のんびり過ごせたりする | |
| 9. 静かに本が読める | 10. 音楽・演奏など大きな音が出せる |
| 11. 思いっきり身体を動かせる、運動ができる | |
| 12. インターネットが使える | 13. 勉強できる |
| 14. 飲食が自由にできる | |
| 15. (インターネット空間など) 現実世界から離れている | |
| 16. その他 () | |



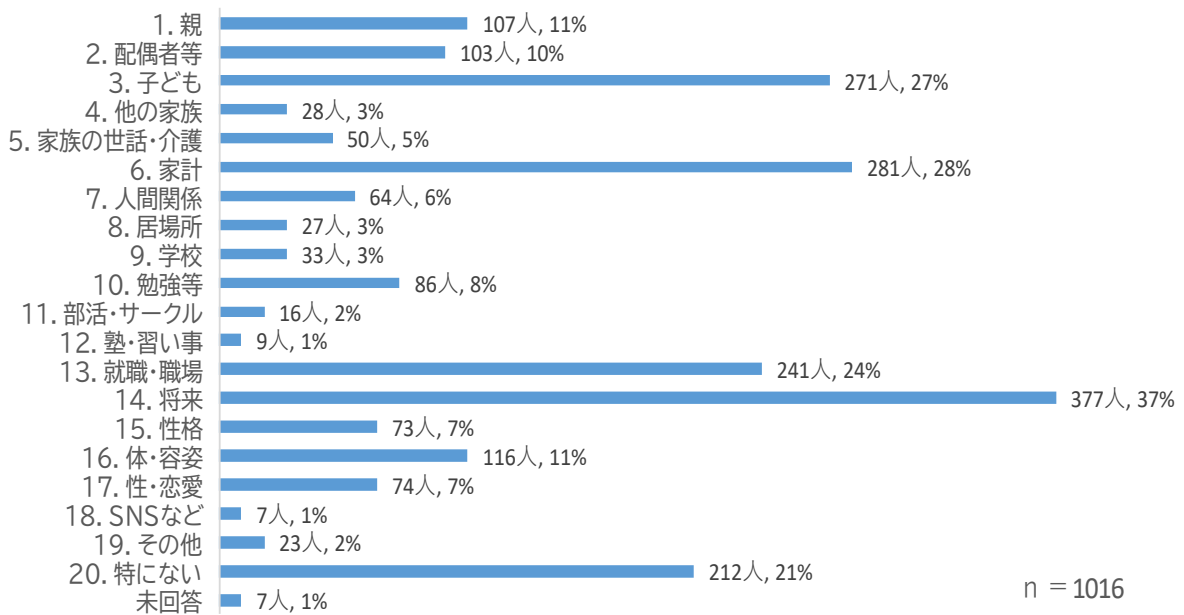
その他…近い年代の未婚の男女が集まれる場所、子どもと一緒に遊べる施設、子どもと一緒にでも周りを気にせず過ごせる場所、他人との距離を気にしなくて良い広い空間 など

【クロス集計】ほっとする、安心できる居場所が「ない」と回答した方(問7・64人)が、どのような居場所であれば利用したいかの設問(問9)については「近くにある」が56.3%と最も多く、次いで「無料でいける」(46.9%)、「いつでも行きたい時にいける」(43.8%)、「一人で過ごせたり、のんびり過ごせたりする」(32.8%)、「好きなことをして自由に過ごせる」(26.6%)となっており、回答全体と大きな差異は見られませんでした。なお、居場所の「ある」「ない」の別では、上位の傾向にあまり差異は見られませんでした。が、「悩み事の相談にのってもらえる」では、居場所が「ある」人では4.6%、「ない」人では9.4%、「(インターネット空間など) 現実世界から離れている」では、居場所が「ある」人では1.5%、「ない」人では6.3%となっており、「ない」人のニーズが少し高くなっていました。【問7・問9】

相談

あなたは、今、自分自身について悩んでいることや困っていることはありますか。(あてはまるものを全て選択)【問10】

- 選択肢
1. 親のこと
 2. 配偶者(パートナー)のこと
 3. 子どものこと
 4. 親、配偶者(パートナー)、子ども以外の家族のこと
 5. 家族のお世話や介護のこと
 6. 家計のこと
 7. 友人などの人間関係
 8. 自分の居場所がないこと
 9. 学校生活のこと
 10. 勉強や受験・進路のこと
 11. 部活動・サークル活動のこと
 12. 塾・習い事のこと
 13. 就職や職場のこと
 14. 将来のこと
 15. 性格のこと
 16. 体・容姿のこと
 17. 性・恋愛のこと
 18. インターネット空間(SNSなど)上のこと
 19. その他()
 20. 特に悩んでいることや困っていることはない

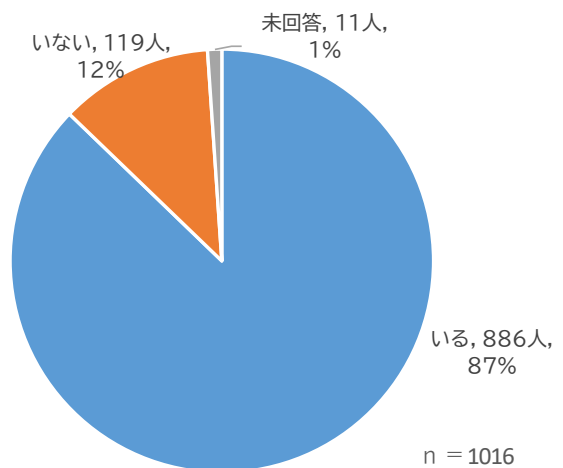


その他・・・住居のこと、自治会の活動のこと、仕事と子育ての両立、PTA活動 など

あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話したりできる人がいますか。【問11】

1. いる
2. いない

- 選択肢
1. いる
 2. いない

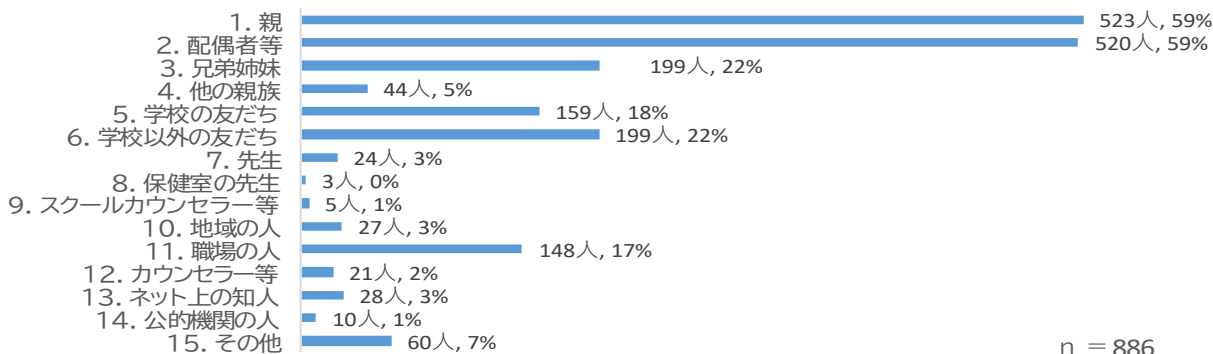


あなたが困ったときに相談したり、悩みを話したりできる人は誰ですか。

【困ったときに相談したり、悩みを話したりできる人が「いる」人が回答】(あてはまるものを全て選択)【問12】

選択肢

1. 親
2. 配偶者(パートナー)
3. 兄弟姉妹
4. 親・配偶者(パートナー)・兄弟姉妹以外の親族
5. 学校の友だち
6. 学校以外の友だち
7. 学校の先生(保健室の先生以外)
8. 保健室の先生
9. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー
10. 地域の人(近所の人、塾や習い事の先生など)
11. 職場の同僚・上司
12. カウンセラー・精神科医
13. インターネット空間での知り合い
14. 市役所や保健センターなど公的な相談窓口の人
15. その他()



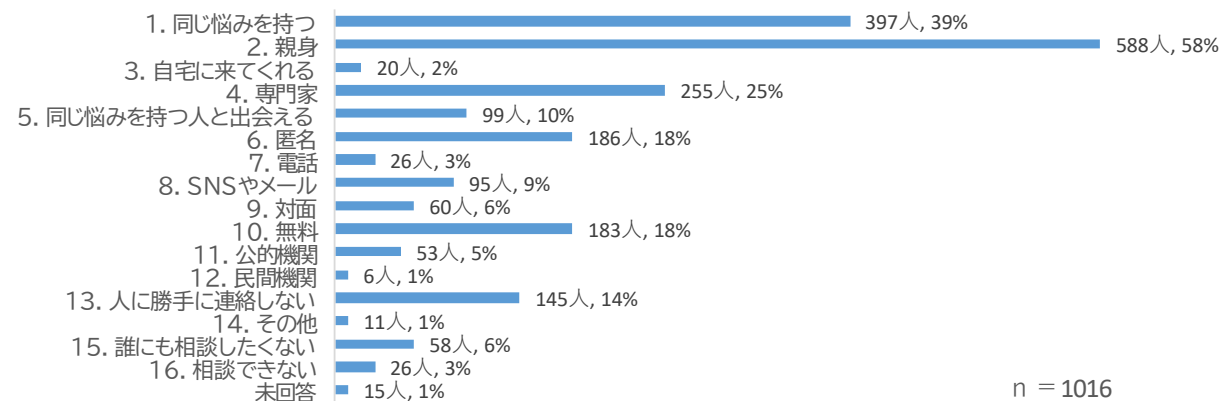
その他・・・子ども、AIチャットアプリ、ママ友、幼稚園・保育所の先生 など

あなたは、社会生活や日常生活において上手くいかないときや悩んだときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や条件(場所)なら、相談したいと思いますか。(最大

3つまで回答可)【問13】

選択肢

1. 同じ悩みを持っている、持っていたことがある
2. 親身に聴いてくれる
3. 自宅に来てくれる
4. 専門家である
5. 同じ悩みを持つ人と出会える
6. 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる
7. 電話で相談できる
8. SNSやメールなどで相談できる
9. 直接お互いの顔を見て相談できる
10. 無料である
11. 公的な機関である
12. 民間の機関である
13. 自分以外の家族や学校、職場に勝手に連絡しない
14. その他(具体的に:)
15. 誰にも相談したくない
16. 相談できない



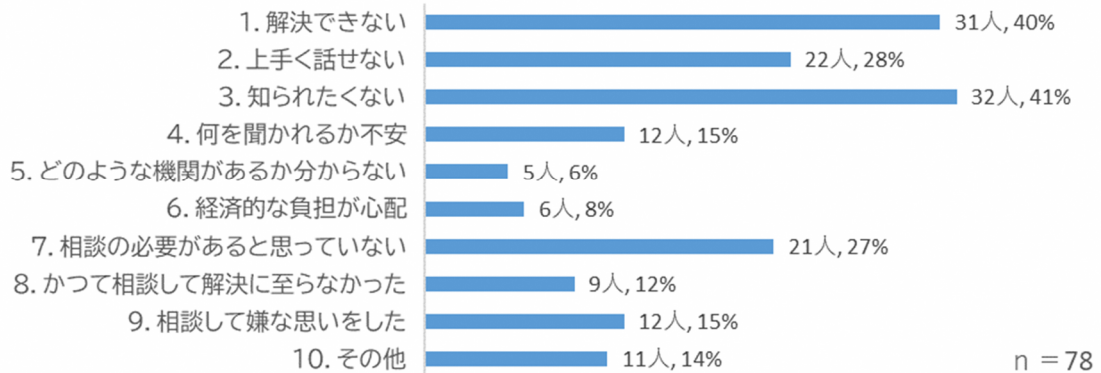
その他・・・「絶対にこうした方がいいよ」などの強制(具体的なアドバイス)をせずに聞いてくれるだけの人、専門家や専門家でもなくても制度などの解決策や打開策を提示してくれる人、相談している中で心から信頼できると思える人 など

【クロス集計】相談できる人がいないと回答された方(問11・119人)は、どのような人や条件(場所)なら、相談したいと思うか(問13)の設問については、「親身に聴いてくれる」が33.6%と最も多く、次いで「専門家である」(28.6%)、「匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる」(26.1%)、「同じ悩みを持っている、持っていたことがある」(23.5%)となっていました。特に、相談できる人がいない「25歳から29歳」の方では、58.3%が「専門家である」と回答するなど、20代、30代で「専門家である」のニーズが高くなっていました。【問11・問13】

「誰にも相談したくない」、「相談できない」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。(あてはまるものを全て選択)【問14】

選択肢

1. 解決できないのではないかと思います
2. 上手く話ができる自信がない
3. 自分のことを知られたくない
4. 何を聞かれるか不安である
5. どのような相談機関があるか分からない
6. 経済的な負担が心配である
7. 相談の必要があると思っていない
8. かつて相談して解決に至らなかった
9. 相談して嫌な思いをしたことがある
10. その他 ()



その他・・・他人の悩み事を上手に受け止められる人にまだ出会ったことがないから、行政機関に頼りたくないから、知っている人ではないから、親族ではないから など

結婚

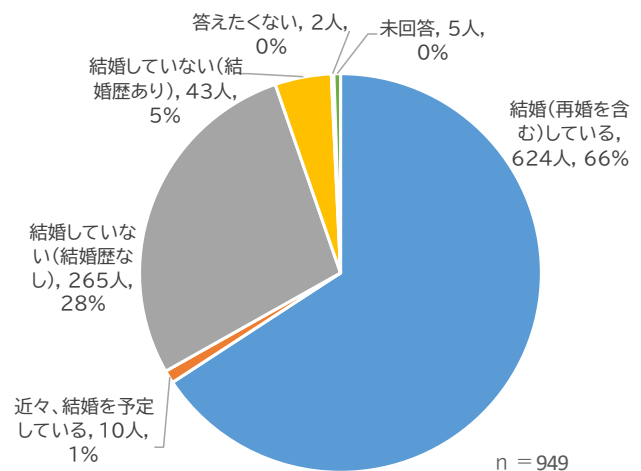
この設問は、結婚について特定の価値観を押し付けるものではなく、結婚を希望する方に対する支援策の検討のための設問です。「結婚」は事実婚やパートナーシップ関係を含むものとして質問しています。

あなたは現在、結婚していますか。

【18歳以上の方への質問】(最もあてはまるものをひとつ選択)【問15】

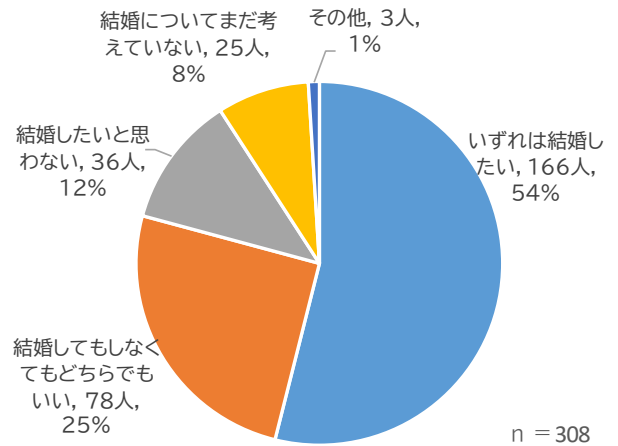
選択肢

1. 結婚(再婚を含む)している
2. 近々、結婚を予定している
3. 結婚していない(結婚歴なし)
4. 結婚していない(結婚歴あり)
5. 答えたくない



「結婚していない」とお答えの方にお伺いします。あなたは結婚について、どのように考えていますか。(最もあてはまるものをひとつ選択)【問16】

- 選択肢
1. いずれは結婚したい
 2. 結婚してもしなくてもどちらでもいい
 3. 結婚したいと思わない
 4. 結婚についてまだ考えていない
 5. その他 ()

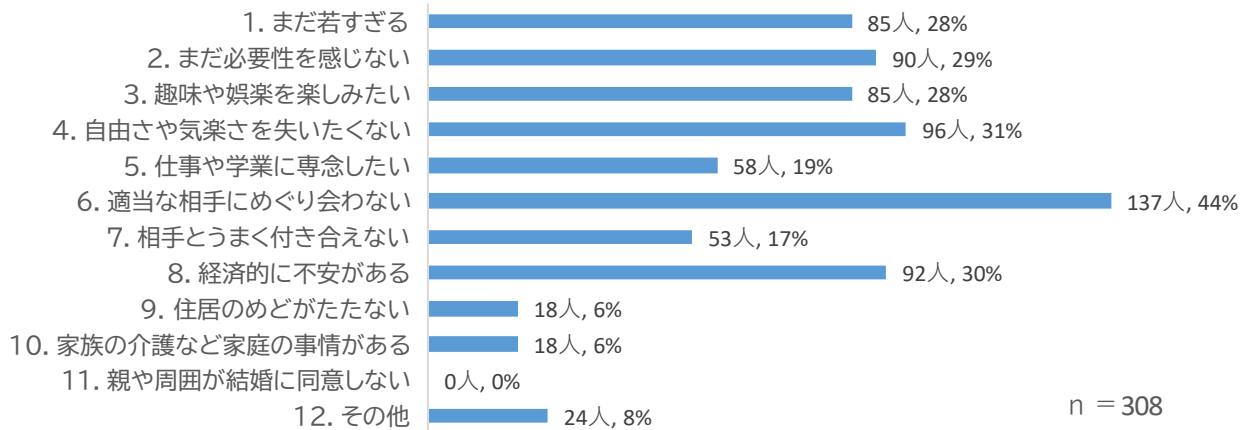


その他・・・できると思っていない、結婚生活をちゃんとやっていけるか不安 など

あなたが結婚していない理由は何ですか。

【現在「結婚していない」人が回答】((あてはまるものを全て選択) 【問17】

- 選択肢
1. まだ若すぎる
 2. まだ必要性を感じない
 3. 趣味や娯楽を楽しみたい
 4. 自由さや気楽さを失いたくない
 5. 仕事や学業に専念したい
 6. 適当な相手にめぐり会わない
 7. 相手とうまく付き合えない
 8. 経済的に不安(結婚資金が足りない)がある
 9. 住居のめどがたたない
 10. 家族の介護など家庭の事情がある
 11. 親や周囲が結婚に同意しない
 12. その他(具体的に:)

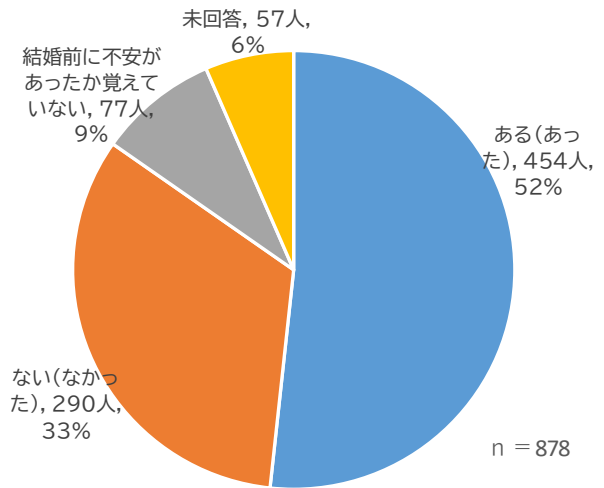


その他・・・子どもなどの責任を負いたくないから、シングルの親でいる方が支援を多く受けられるので結婚するメリットがないから、仕事が続かず働けないから、パートナーが結婚を望まないから など

あなたは結婚について、不安などがありますか
(結婚されている方は、結婚前に不安などありましたか)

【「結婚している」、「近々、結婚を予定している」、
現在結婚していないが「いずれは結婚したい」、
「結婚してもしなくてもどちらでもいい」人が回答】【問18】

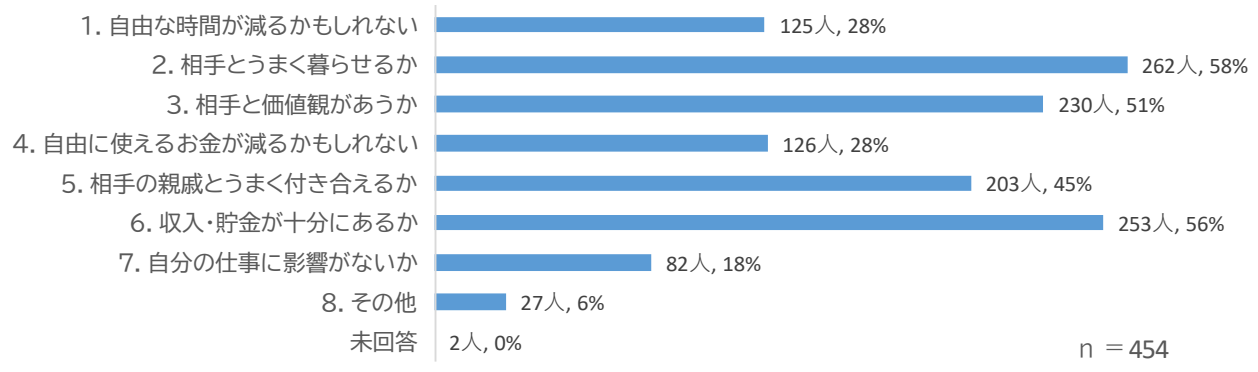
- 選択肢
- 1. ある(あった)
 - 2. ない(なかった)
 - 3. 結婚前に不安があったか覚えていない



それはどのような不安ですか。

【結婚についての不安が「ある(あった)」人が回答】(あてはまるものを全て選択)【問19】

- 選択肢
- 1. 自由な時間が減るかもしれない
 - 2. 相手とうまく暮らせるか
 - 3. 相手と価値観があうか
 - 4. 自由に使えるお金が減るかもしれない
 - 5. 相手の親戚とうまく付き合えるか
 - 6. 収入・貯金が十分にあるか
 - 7. 自分の仕事に影響がないか
 - 8. その他 ()

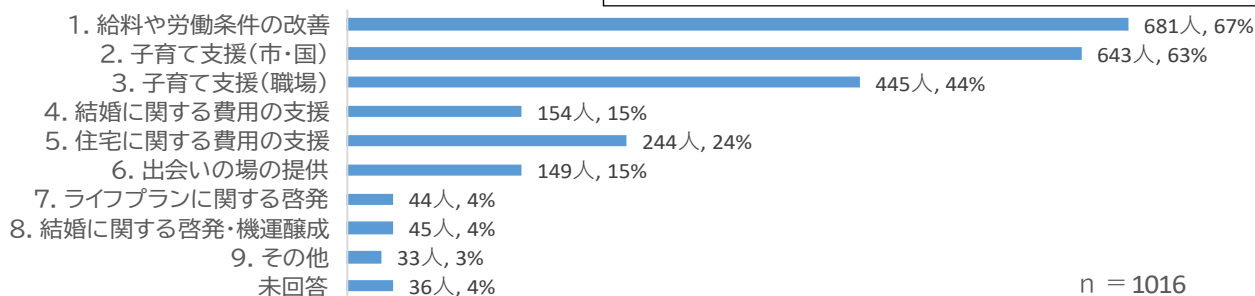


その他・・・自分の本当にしたいことができなくなるのではないか、子供ができるかどうか、相手の宗教、新しい土地への転居、日本では同性婚が認められていない、相手を幸せにできるか、自分のキャリアや収入を維持できるのか など

結婚を望む方が結婚できない状況にある場合、結婚できるように、市役所や国、社会はどのような取り組みを行うべきだと思いますか。(最大3つまで回答可)【問 20】

選択肢

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 給料や労働条件の改善 | 2. 子育て支援(市・国) |
| 3. 子育て支援(職場) | 4. 結婚に関する費用の支援 |
| 5. 住宅に関する費用の支援 | 6. 出合いの場の提供 |
| 7. ライフプランに関する啓発 | 8. 結婚に関する啓発・機運醸成(雰囲気づくり) |
| 9. その他() | |



1. 給料や労働条件の改善 【具体的な内容】

最低賃金・給料を上げる／育児の義務化／育休・産休・時短でも給与を減らさない／女性が働き続けられるように在宅勤務の推奨やフレックスタイムの導入／子どもが小学生や中学生になっても時短等の制度が使える

2. 子育て支援(市・国) 【具体的な内容】

米やお金の支援／市の子育て広場などの充実／子ども手当の増額／大学費用無償化／出産、不妊治療の全額負担／保育所に入りやすくする／保育園や幼稚園の費用無償化／医療費無償化／子どもの遊び場を増やす／保育園で働く人の待遇改善／子育ての息抜きとしての子どもの預かり／誰でも保育所に預けられる・学童に入れる

3. 子育て支援(職場) 【具体的な内容】

夫婦どちらも必ず産休育休が取れ、職場の人には給料を増やす／フレックスタイムやリモートワークの推奨／労働時間削減／男女関係なく仕事を続けながら子育てできる環境の再整備／育休産休を取りやすくするための代替職員の配置／正規職員の雇用を増やす／子育て世代もそうでない世代も理解し合って働ける環境づくり／有給の看護休暇／育児時短勤務を小学生までなど国の制度として統一する

4. 結婚に関する費用の支援 【具体的な内容】

現金支給／引越し祝い金／婚姻届提出時に国から支援金やポイント等／住宅支援金／家具家電の補助金／卵子凍結の費用助成／同性同士でも結婚できるよう法改正／結婚式費用の助成

5. 住宅に関する費用の支援 【具体的な内容】

家賃や更新料の一部負担／出産したら家一軒提供／新築・中古住宅購入時の補助／住宅ローン減税の延長／住宅ローン支援／所得制限のない家賃補助／太陽光発電などの補助／子育て世帯への優遇／子ども2人以上の世帯への住宅費用支援

6. 出合いの場の提供 【具体的な内容】

出会いと大々的に謳わない交流の場／若者が低料金で遊べる場所／街コン／ひらパーや枚方市の魅力を絡めたイベントの提供／婚活アプリの信頼性の検証／出会うのが億劫な人のための、最初のハードル低くする取り組み／学歴詐称や偽名などの嘘の申告ができないような出合いの場

7. ライフプランに関する啓発 【具体的な内容】

家計管理などお金に関するスキルアップセミナーの開催／結婚生活を教えてくれる／出産のタイムリミットがあるため、若いうちに自分の人生に子どもが必要か考える機会を与える／若年層と小さい子どもが触れ合う機会／高齢出産のリスクの周知／ライフプランについて相談できる場所／出産に適した年齢や若くして結婚した場合の良い点などを盛り込んだライフプランのモデルの提供

8. 結婚に関する啓発・機運醸成(雰囲気づくり) 【具体的な内容】

経済的、社会的に安心して結婚できるようにする／結婚を必要とする文化の形成／信頼できる出合いの場の提供／保育所不足やいじめ問題など、子どもを産むことに不安を覚えるような問題を減らす／広報ひらかたに婚活イベントなどを大々的に載せる／電車などの広告を活用し、枚方市が結婚出産を応援しているとPRする／女性が結婚後もフルタイムで働ける男女公平な社会

9. その他 【具体的な内容】

奨学金返済の補助／多子世帯への無償の家事援助／福祉施策への手厚い支援／増税して支援するよりも、支援せずに減税する／保育や教育の現場の改善・配置基準の改善／結婚給付金や出産祝い金

【クロス集計】いずれは結婚したいと回答された方（問16・166人）が、どのような取り組みが必要と考えているか（問20）については、「給料や労働条件の改善」が67.5%と最も多く、次いで「子育て支援（市・国）」（51.2%）、「子育て支援（職場）」（33.1%）「住宅に関する費用の支援」（24.1%）「出会いの場の提供」（22.9%）となっており、回答全体の傾向と大きな差異はみられませんでした。

【問16・問20】

【クロス集計】結婚について不安などが「ある（あった）」と回答された方（問18・454人）が、どのような取り組みが必要と考えているか（問20）については、「給料や労働条件の改善」が67.6%と最も多く、次いで「子育て支援（市・国）」（64.3%）、「子育て支援（職場）」（44.5%）「住宅に関する費用の支援」（29.5%）「結婚に関する費用の支援」（16.3%）となっており、回答全体の傾向と大きな差異はみられませんでした。【問18・問20】

【クロス集計】

結婚できるように行くべき取り組みを男女別にみると、多くの選択肢において、男女差はあまりありませんでしたが、男性の回答では子育て支援（職場）が13.6%であったのに対し、女性の回答では子育て支援（職場）は19.9%となっていました。【問2（性別）・問20】

自由記述

本アンケートや、市役所に期待する施策について、ご意見をお願いします。【問21】

自由記述欄に、多くの意見をご記入いただきました。主な意見要旨と意見数については、以下のとおりでした。

経済的支援について	子育て支援／所得制限撤廃／教育／不妊治療 など	50件
<p>（意見要旨）</p> <p>子育て支援、給付金、無償化などに期待している。</p> <p>子育て世帯の金銭的負担を減らしてほしい。</p> <p>非課税世帯やそれに近い世帯だけの支援ではなく、対象者の範囲を広げてほしい。</p> <p>子どもを複数育てたいと考える施策を年収に関係なく実施してほしい。</p> <p>塾や習い事の支援に期待している。</p> <p>教育にお金がかかるので、金銭面で補助してほしい。</p> <p>不妊治療に助成してほしい。</p>		
子育て施策等について	公園・子どもの遊び場／子育て支援の充実／子育てしやすい等／少子化対策 など	60件
<p>（意見要旨）</p> <p>のびのびとボール遊びできる場所がほしい。</p> <p>大規模な室内遊び場がほしい。</p> <p>雨の日や土日祝日に子どもが自由に遊ぶことのできる無料の施設がほしい。</p> <p>公園の駐車場は無料にしてほしい。</p>		

<p>公園などの整備、清潔な授乳室やおむつ替えシートの確保など、子育てしやすいまちづくりをしてほしい。</p> <p>子育て支援にいちばん力を入れてほしい。</p> <p>子どもが小さいときに使える家事代行サービスがほしい。</p> <p>子ども食堂のような、生活に困らず、色々な出会いや社会性を築ける環境への支援をしてほしい。</p> <p>シングルマザー、シングルファザーへの支援をもっと考えてほしい。</p> <p>少子化対策に繋がるような施策に期待している。</p>		
<p>保育所・幼稚園、就学前施設等について</p>	<p>保育所・幼稚園／子どもの預かり／病児保育／保育士など</p>	<p>30件</p>
<p>(意見要旨)</p> <p>公立の保育所の建物が古い。</p> <p>楠葉地域の保育園が激戦になっているので、拡充してほしい。</p> <p>幼稚園でも預かり保育があるが人数制限があることが不安。</p> <p>幼稚園の行事が平日に多すぎて仕事を休むのに気を遣う。</p> <p>保育所に駐車場を増やしてほしい。</p> <p>枚方市の第二子の保育料無償化は大変ありがたい。</p> <p>扶養内におさまる程度のパート勤務であっても子どもを預けられる施設を増やしてほしい。</p> <p>病児保育があるため、心強くとても助かっている。</p> <p>車がなくても病児保育に連れて行けるよう駅の近くにほしい。</p> <p>保育士の数を増やすよう対策してほしい。</p>		
<p>学校、教育等について</p>	<p>小・中学校／留守家庭児童会・オープンスクエア／給食／早朝の学校開放 など</p>	<p>25件</p>
<p>(意見要旨)</p> <p>校舎が古いので、より安全に、より充実した教育ができるようにしてほしい。</p> <p>教育面の充実、小学校の少人数クラスの実現、教員確保などで若い世代の転入を促進してほしい。</p> <p>頑張っている人や才能がある人には奨学金を利用できるようにしてほしい。</p> <p>懇談や家庭訪問、参観、放課後のことなど、働く親に合わせて改革してほしい。</p> <p>小学校に上がると留守家庭児童会の保育で無償ではなくなり家庭の負担が増える。</p> <p>三季休業のみの児童会室の利用も出来るようにしてほしい。</p> <p>三季休業中の児童会で、お弁当の宅配などを利用できるようにしてほしい。夏場は特に衛生面で不安がある。</p> <p>小学校の給食費無償化はとても助かるが、小学生中学生がお腹いっぱい健康な食事をとれる事を優先してあげてほしい。</p> <p>小学校の校門を朝7時に開放してほしい。</p> <p>共働きで、集団登校の集合時間前に出勤するので、早朝から学校が開いているといい。</p>		
<p>居場所について</p>	<p>落ち着ける居場所／勉強できる居場所 など</p>	<p>2件</p>
<p>(意見要旨)</p> <p>全ての人が平等に安心して過ごせる場所を作ることが必要だと思う。</p> <p>大人も子どもも、勉強したり、本を読めたり、飲食したり、運動できる、新しい施設ができたらいなと思う。</p>		

結婚・婚活について	補助金／マッチング／結婚観 など	8件
<p>(意見要旨)</p> <p>街コンも素敵ですがマッチングアプリのような日程を気にせず気軽に会えるものもあれば嬉しい。結婚をした時、しなかった時、どちらにも焦点を当てて、啓発していく必要があるように感じる。枚方市で結婚して子育てをしていきたいと思える施策を進めてほしい。</p> <p>結婚したい人がすぐできるように、給与や最低賃金の改善、保育所や病児保育の補助をもう少し手厚くしてあげてほしい。</p> <p>子育て、結婚に対してのネガティブイメージが強い状況だが、少しずつでも支え合い、助け合うことの大切さや、人と関わることはネガティブなことばかりではないと伝えたら良いと思う。</p>		
行政について	市への応援・感謝／市役所での手続き／税／インフラ・道路整備等／市のイベント／市の施設 など	68件
<p>(意見要旨)</p> <p>このようなアンケートで市民の声を聴いていただけで、大変ありがたい。</p> <p>枚方市で子育てを始めて、本当に子育てしやすい環境だと実感しています。</p> <p>助成金など、積極的に発信してほしい。</p> <p>枚方市役所の移転の件に早くけりをつけてほしい。</p> <p>栄養相談や発達相談が、禁野にある保健センターがメインになっていて、小さい子どもを連れて行くのがたいへん。市役所周辺や複数のエリアにほしい。</p> <p>税金の見直しをして本当に支援が必要な人に行き渡るようにしてほしい。</p> <p>子育て世帯の税金を減らしてほしい。</p> <p>危ない道路や見通しが悪い交差点が多い。</p> <p>子どもを乗せて自転車に乗ると、道路のどこぼこが危ない。</p> <p>雨の日は、枚方市駅までのバス通りが非常に混んでいる。</p> <p>若い世代、子育て世代、高齢者世代、それぞれが楽しめる施設や一緒になって楽しめるイベントなどができる環境づくりをしていけば、もっと住みやすい街になると思う。</p> <p>駅の近くに図書館を作ってほしい。</p>		
その他	設問内容／開発／安全／給料 など	92件
<p>(意見要旨)</p> <p>インターネットアンケートは便利だと思う。</p> <p>アンケートの結果を教えてほしい。</p> <p>ぜひ意見をいかしてほしい。</p> <p>あまり期待していない。</p> <p>枚方市駅前の開発だけではなく、南部も開発してほしい。</p> <p>自転車のモラルが低いので、子どもが安全に暮らせるまちづくりを希望する。</p> <p>徐行や速度制限の看板、飛び出し注意の看板や監視カメラを増やしてほしい。</p> <p>とにかく給与が上がらないと色々なことに積極的になれない。</p> <p>借金をしなければ進学ができないのかという不安がある。</p> <p>高齢者や貧困者へのサポートはあるので、若い世代に対する政策にお金をまわしてほしい。</p> <p>大学がたくさんあるので、住民票を移してもらい、卒業後も定住してもらい施策が必要だと思う。</p>		
意見総数		335